

Title :	自己洞察瞑想療法における支援者の介入方法に関する研究
Subtitle :	産後のうつ、非定型うつ傾向のあるクライアントの支援から
Authors :	羽利 泉
(かな) :	はり いずみ
Organization :	北陸マインドフルネスセンター
Journal :	マインドフルネス精神療法
Volume :	4
Number :	1
通巻	4号
Page :	29 - 34
Year/Month :	2018 / 5
Article :	
Publisher :	日本マインドフルネス精神療法協会
Abstract :	北陸マインドフルネスセンターは、開業直後からクライアントの支援をコンスタントに行っている。しかし、MMTは、支援事例を見聞きする経験が乏しく、症状により意志作用が十分働かないクライアントへの支援技術を磨く過程は、試行錯誤の連続であった。中でも、産後のうつと非定型のうつ傾向のあるクライアントを継続的に支援することは難しいと感じることもあったが、クライアント自身が自分で課題を克服していくにあたり、秘訣も見出した。
Practice :	研究
Keywords :	マインドフルネス、産後うつ、非定型うつ、SIMT
<p>この機関誌『マインドフルネス精神療法』の一部の記事は、メディカルオンラインから配信されます。 メディカルオンライン → http://www.medicalonline.jp/ 「医中誌」（医学中央雑誌）にも一部の論文が掲載されます。</p>	
<p>ペーパー版の機関誌全体は、日本マインドフルネス精神療法協会から購入できます。 日本マインドフルネス精神療法協会 → http://mindful-therapy.sakura.ne.jp/</p>	